

日本学術振興会 外国人招へい事業
一橋大学・森有礼高等教育国際流動化機構
公開フォーラムのご案内

移動する学生の教育費は誰が払うのか
—国際流動化時代の高等教育財政—

Who Pays Which Costs for Mobile Students?
Changes in Higher Education Finance in an Age of Global Mobility

日時： 令和元年 12 月 10 日（火） 16 時 00 分～18 時 00 分
場所： 一橋講堂特別会議室 102

講演者

Marcel Gérard

ルーヴァン・カソリック大学モンス校

討論者

松塚ゆかり

一橋大学・森有礼高等教育国際流動化機構

グローバル化に伴い人の国家間移動（モビリティ）が進行すると、教育の費用負担国と社会効果の発現国に隔たりが生じ公共財政の構造が変わります。本フォーラムでは、学生や研究者の国家間移動と彼らのキャリア形成上の費用及び便益について理論的に検証し、高度人材の移動に対応する教育財政の領域で具体的な政策提言を行ってきたマーセル・ジェラルド教授をお迎えし、高等教育における教育費負担構造の変容と課題を探ります。

お申込み方法：令和元年 12 月 6 日（金）までに[こちら](#)からお申込みください。
会場および準備の都合上、事前のお申し込みをお願いいたします。

参加費： 無料

お問い合わせ先： E-mail：mobility.symp@gmail.com

本セミナーは、日本学術振興会外国人研究者招へい事業（採択番号：S19137）の支援を受け、一橋大学森有礼高等教育国際流動機構の共催により開催されます。